

第4回 広島肝臓プロジェクト研究センター シンポジウムのご案内

**【日 時】平成 20 年 7 月 11 日 (金)
13:00 ~ 18:15**

【場 所】広島大学廣仁会館 大会議室

【会 費】500 円

<プログラム>

【開会のあいさつ】

広島肝臓プロジェクト研究センター長 茶山一彰

【一般演題】 13:00 ~ 16:00

セッションⅠ

座長：広島大学大学院分子病態制御内科学 茶山一彰
広島大学大学院分子病態制御内科学 高橋祥一

1. 肝移植後における肝内在リンパ球の抗HCV機構の解析

大平 真裕^{1,4}、石山 宏平^{1,4}、Marlen Doskali^{1,4}、田中 友加^{1,4}、坂本 直哉³、茶山 一彰^{2,4}、浅原 利正^{1,4}、
大段 秀樹^{1,4}、広島大学大学院先進医療開発科学講座外科学¹、広島大学大学院分子病態制御内科学²、
東京医科歯科大学大学院分子肝炎制御学³、広島大学肝臓プロジェクト研究センター⁴

2. 細胞および動物モデルを用いた HBx 蛋白の機能解析

柘植 雅貴^{1,3}、平賀 伸彦^{1,3}、今村 道雄^{1,3}、高橋 祥一^{1,3}、立野 知世^{2,3}、吉里 勝利^{2,3}、茶山 一彰^{1,3}、
広島大学大学院分子病態制御内科学¹、(株)フェニックスバイオ²、
広島大学肝臓プロジェクト研究センター³

3. C型肝炎の肝発癌過程における鉄過剰と肝脂肪化のクロストーク

仁科 惣治¹、古谷 隆和¹、是永 匡紹¹、坂井田 功¹、日野 啓輔²
山口大学大学院消化器病態内科学¹、川崎医科大学肝胆脾内科²

4. HCV 粒子形成における Core/NS5A 間相互作用の役割

政木 隆博、鈴木 亮介、村上 恭子、相崎 英樹、石井 孝司、村山 麻子、伊達 朋子、
宮村 達男、鈴木 哲朗、脇田 隆字
国立感染症研究所ウイルス第二部

セッションⅡ

座長：広島大学大学院先進医療開発科学講座外科学 大段 秀樹
(株)フェニックスバイオ 立野 知世

5. Tet-On システムによる HNF-3β発現はヒト間葉系幹細胞から肝細胞への分化を誘導する

星川 淑子、石井 恭子、汐田 剛史
鳥取大学大学院医学系研究科遺伝子再生医療学講座遺伝子医療学部門

6. Bcl-2 関連蛋白による肝細胞死の制御機構

疋田 隼人、竹原 徹郎、小玉 尚宏、清水 聰、林 紀夫

大阪大学大学院医学系研究科消化器内科学研究室

7. 血友病に対する肝細胞移植治療の実用化に向けた基盤技術開発

辰巳 公平¹、大橋 一夫²、立野 知世³、吉里 勝利³、岡野 光夫²、吉岡 章¹、嶋 緑倫¹

奈良県立医科大学小児科¹、東京女子医科大学先端生命医科学研究所²、

(株)フェニックスバイオ³

8. 分離肝細胞の機能制御を基盤とした肝組織工学

大橋 一夫¹、辰巳 公平²、鵜頭 理恵¹、狩野 恒子¹、岩田 博夫³、岡野 光夫¹

東京女子医科大学先端生命医科学研究所¹、奈良県立医科大学小児科²、

京都大学再生医科学研究所³

セッション III

座長：広島大学大学院先進医療開発科学講座外科学 板本 敏行

広島大学大学院分子病態制御内科学 今村 道雄

9. ヒト肝細胞キメラマウスを用いた遺伝子機能解析系の検討

石田 雄二^{1,2}、加国 雅和^{1,2}、茶山 一彰^{3,4}、吉里 勝利^{1,4}、立野 知世^{1,2,4}

(株)フェニックスバイオ¹、広島県産業科学技術研究所²、

広島大学大学院分子病態制御内科学³、広島大学肝臓プロジェクト研究センター⁴

10. ブタ過大肝切除モデルにおける血小板 / TPO の肝保護作用

村田 聰一郎¹、久倉 勝治¹、福永 潔¹、アンドリー ミロノヴィッチ¹、齋藤 敏之²、

安江 博²、今野 兼次郎³、小林 英司³、大河内 信弘¹

1 筑波大学消化器外科¹、農業生物資源研究所²、自治医科大学病態治療研究センター³

11. 肝障害・免疫抑制幼若ラットを用いたヒト肝細胞キメララット作製の試み

立花 亜里^{1,2}、立野 知世^{1,2,3}、吉里 勝利^{1,3,4}

広島県産業科学技術研究所・知的クラスター創成事業・吉里プロジェクト¹、

(株)フェニックスバイオ²、広島大学肝臓プロジェクト研究センター³、広島大学大学院理学研究科⁴

12. 肝類洞内皮細胞の免疫制御機構の解析

番匠谷 将孝^{1,2}、志々田 将幸^{1,2}、五十嵐 友香^{1,2}、田中 友加^{1,2}、浅原 利正^{1,2}、大段 秀樹^{1,2}

広島大学大学院先進医療開発科学講座外科学¹、広島大学肝臓プロジェクト研究センター²

【特別講演 1】 16:15～17:15

座長：大阪市立大客員教授/広島大学名誉教授/フェニックスバイオ学術顧問 吉里 勝利

「肝臓の炎症と線維化における肝類洞の役割」

大阪市立大学大学院医学研究科肝胆膵病態内科学 教授 河田 則文 先生

【特別講演 2】 17:15～18:15

座長：広島大学大学院先進医療開発科学講座外科学 大段 秀樹

「制御性T細胞による免疫応答制御」

京都大学再生医科学研究所生体機能調節学分野 教授 坂口 志文 先生

【おわりに】

広島大学学長 浅原 利正

本シンポジウムは、厚生労働科学研究費による補助を得ています

※ 研究会終了後、中会議室にて意見交換会を予定しております

